

第170回教育研究評議会議事要録

日 時 令和元年6月10日（月）14時00分から15時35分まで

場 所 本部棟5階 大会議室

陪 席 千家監事，美濃地准教授（大学教育センター）

欠席者 加藤教育学部長，小俣評議員

議 題1. 平成30事業年度に係る業務の実績に関する報告書の提出について

荒瀬理事・副学長から平成30事業年度に係る業務の実績に関する報告書の提出について説明があった。今後，報告書の内容について，大きな変更があれば再度評議員に照会するが，それ以外の場合は学長に一任することとして，原案どおり議決された。

議 題2. 名誉教授の称号授与について

並河医学部長から名誉教授の称号授与について説明があり，原案どおり議決された。

報告事項

学長から，報告事項については，「会議の効率的な開催について（申し合わせ）」に基づき特に説明が必要な事項について報告する旨の説明があり，以下について報告があった。

報告事項1

「平成31年度入試実施状況分析について」は荒瀬理事・副学長及び大学教育センター美濃地准教授から報告があった。

○松崎評議員から，後期日程の欠席・辞退率が高いことについて質問があり，大学教育センター美濃地准教授から，教育学部については前期合格が多かったことが要因であるとの回答があり，その他の学部の状況については分析を進めているところであるとの説明があった。

○学長から，本学の志願者数において島根県出身者が年々減少していることについて問題提起があり，原因と対策について意見交換があった。

報告事項2

「平成31年3月卒業・修了者の進路状況について」は荒瀬理事・副学長から報告があった。

○学長から，出版社の実施する就職に関するランキングにおいて，島根大学が低迷していることについて問題提起があり，その対策について意見交換があった。

報告事項 3

「国立大学法人島根大学長選考等規則の一部改正について」は藤田理事・副学長から報告があった。

報告事項 4

「島根大学開学70周年記念事業について」は藤田理事・副学長から報告があった。

報告事項 7

「ダイバーシティ推進宣言について」は藤田理事・副学長から報告があった。

報告事項 8

吉田理事から、前回の（第169回）教育研究評議会で上園評議員から挙げられた予算配分に関する質問について回答があり、次の意見があった。

○松崎評議員から、間接経費について研究環境の充実に活用して欲しいとの意見があった。

○田中法文学部長から、間接経費の配分について研究の推進という理念の下に多くの研究者に恩恵のあるような用途に使用して欲しいとの意見があった。

○大谷評議員から、教育組織と教員組織の分離を実施したが、学位プログラム制度に応じた人員配置という本来の趣旨に沿った検討をしっかりと進めて欲しいとの意見があった。

続いて、藤田理事・副学長から、ハラスメント防止に関する意識啓発研修（eラーニング）について報告があった。